

# 元気な学校と元気な地域をつなぐパイプ役 「やながわファミリー」

東京都江東区	● 活動名	● 関係する学校名
	やながわファミリー	江東区立八名川小学校

開始年度	平成 19 年度	学級数	12 学級	児童・生徒数	351 人
活動内容	■学習支援活動 ■部活動支援 ■環境整備 ■子供の安全確保 ■学校行事等の支援 □その他 ( )				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 3 人	連携団体・企業等	
ボランティアの数	登録人数 34 人	属性	地域住民、元保護者、保護者、学校関係者		
参考 URL	http://yngw-family315.blogspot.jp/				

● 体制図



● 連絡先 江東区立八名川小学校 ☎ 03-3631-2260

● 活動の概要・経緯  
 やながわファミリーは「元気な学校と元気な地域をつなぐパイプ役」として平成 19 年度に立ち上げられ、平成 21 年度には東京都の「学校支援地域本部事業」として認定された。主な構成員は、地域・元保護者・保護者・学校関係者等の約 500 名。年 1 回の総会、7 回の幹事会を中心に、学習支援事業としてゲストティーチャーとの連絡調整、保護者・地域による各種ボランティア活動の支援、新聞やカレンダーの発行、ブログの更新、様々な講座や学習会の開催、地域行事への協力等に取り組み、江東区の学校支援事業のモデルとして、行政への協力にも心がけている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

「元気な学校は、元気な地域の支えによって創られる」という理念に基づき、花の会・墨絵講座・八名川の昔を語る会・八名川句会などを通じて地域の活性化（元気な地域づくり）を図っている。そして、そこで育った人材やつながりを学校教育やウィークエンドスクール、江東きつつクラブ（放課後支援事業）等の場で活かし「元気で知的な八名川小学校」づくりと、季節の花々に囲まれた潤いのある学習環境づくりに貢献している。ここから生まれた 6 年の総合的な学習「江戸・深川の歴史を学び、この町を語ろう」は深川江戸資料館での児童解説員活動に発展している。

### 【実施にあたっての工夫】

各町会長さんや歴代校長を相談役・顧問とし、学校を中心として、PTA やウィークエンドスクール・同窓会とも連携をとり、地域の商店等にも会員として加わってもらいながら、豊かで充実した教育ネットワークを作っている。卒業生やその保護者も取り込みながら、いつまでもやながわファミリーの一員として学校の児童の成長や安全を見守るとい、町づくりを進めている。また、地域との連携に偏りが出ないように、町会ごとに担当幹事を配置し、6 つの町会のバランスをとりながら活動が進むよう工夫をしている。さらに、学校の年間行事や地域の行事が全て入っている「やながわファミリーカレンダー」や、「やながわ新聞」も作成・配布している。本会のブログ「やながわファミリー日記」は、学校行事やボランティア活動のお知らせ、地域のユニークな情報などをリアルタイムに届ける「町と学校の掲示板」になっている。

## ● 事業を実施しての効果・成果

八名川小学校の掲げる「地域に根ざした教育」「持続可能な社会づくりの担い手の育成」は、やながわファミリーの活動抜きには到底実現できなかったことと思われる。全ての児童が大人を心から信用し、成長への憧れを感じながら、自分たちの問題意識を大切に学習することができているのは、やながわファミリーを中心とした豊かで温かみのある地域教育ネットワークの成果である。学校教育の取組みとの相乗効果で、文部科学省の全国学力学習状況調査の結果も、平成 28 年度までの 7 年間に算数 B 問題で 18.22%、国語 B 問題で 15.17% 向上している。

## ● その他

はなまる教室（土曜・放課後学習教室）では、やながわファミリーの地域の人材 3 名が、4 年から 6 年までの学習に遅れのある児童の指導をしており、その際には、一人ひとりの性格や学習状況に応じた学習支援をしている。また、パソコン室でネットワーク上にある練習問題等を活用した指導にも工夫をしている。



神社の宮司さんが町の歴史を語る授業の様子



やながわファミリー・花の会が育てたアジサイの前で俳句づくり

ポイント

学校支援への参加だけでなく、土曜・放課後学習教室や地域学習での講師など、多彩な広がりが見られる実践です。組織体系もさまざまな層の参加がみられる点も示唆に富んでいます。